

令和2年度第1回羽島市スポーツ推進審議会 会議要旨

日 時	令和2年8月19日(水) 午前10時00分から午前11時00分まで
場 所	羽島市教育センター2階 研修室
出席者	(羽島市スポーツ推進審議会委員) 浅野理佐委員、大塚まり子委員、大野木真委員、江崎一利委員、 小森博昭委員、中畑弘委員、丹羽麻未委員、長谷和治委員、 渡邊丈展委員 (羽島市教育委員会) 森教育長、不破教育委員会事務局長、箕浦スポーツ推進課長、 高田同課課長補佐、牧田同課課長補佐、三品同課係長、安福同課主事
内 容	<p><u>1 開会</u></p> <p><u>2 委嘱書交付</u> (委嘱書交付) 令和2年6月1日付けで新たに委員に就任した10名に委嘱書を 交付した(机上配付)。欠席者は後日送付。</p> <p>(出席数報告) 委員10名中9名の出席であるため、羽島市スポーツ推進審議会 条例第6条第2項の規定により会議が成立していることを報告し た。</p> <p>(情報公開) 会議は原則公開されるため、後日、委員名簿とともに会議要録を 市ホームページにおいて公開することを報告した。</p> <p>(傍聴) 傍聴希望者が3名いることを報告した。</p> <p><u>3 教育長挨拶</u></p> <p><u>4 会長及び副会長の選任</u> 会長に長谷委員、副会長に小森委員を選任した。</p>

5 議事

報告事項 1 年間主要行事予定及び補助金交付について

① 説明

- ・ 事務局からスポーツ推進課の年間主要行事予定の紹介とともに、補助金交付団体及び金額等について説明した。

② 質疑・応答・意見等

(委員)

- ・ 補助が出ている清流レクリエーションフェスティバルを9月から2月まで期間を延長し、新型コロナウイルス感染対策を行い、貴重な財源を市民の皆さまに活用させていただいて、心と体の健康増進に取り組んでいきたい。

議題 1 羽島市スポーツ推進計画の中間見直しについて

① 説明

- ・ 羽島市スポーツ推進計画の中間見直し案について、策定時の基本方針は変更せず第六次総合計画後期実施計画との整合性を図るよう見直す旨を事務局から説明した。

② 質疑・応答

(委員)

- ・ 第4章の施策の展開は見直しが必要と言っているが、障がい者スポーツの推進は記載内容を変えるという意味か。

(事務局)

- ・ 羽島市第六次総合計画後期実施計画が始まったため、それに合わせた形で新しい目標指標を追加しようと考えている。

(委員)

- ・ 見直し案に第六次総合計画後期実施計画の現状値と目標値が書いてあるが、「一日の運動・スポーツ実施時間の30分以上の者の割合」が、現状値が線を引いてある。六次総合計画では数値があるが、なぜ入っていないのか。

(事務局)

- ・ 記載ミスである。お詫びして訂正する。

(委員)

- ・ 平成28年度に策定されたため、内容が当時の文言になっているが、その部分も変更は行うのか。

(事務局)

- ・ 時系列で変化している部分については修正していきたい。次回の審

議会に具体的な修正案を諮りたい。

(委員)

- ・ 見直し案の中の第5章の現状値と目標値について、もう目標が達成されている項目がある。令和6年度の目標はこのままいくのか、さらに高い目標値にするのか。
- ・ 「一日の運動・スポーツ実施時間の30分以上の者の割合」はどのように図るのか。

(事務局)

- ・ 目標値について、達成されているものはさらなる目標値を立て直すことを検討する。
- ・ スポーツ実施時間については、新体力テストのアンケートにおいてサンプルで抽出された方の人数を集計して図っていきたいと考えている。

(委員)

- ・ スポーツ庁の目標値が市民の方のうちの65%である。それに近いものにしていただきたい。
- ・ 障がい者スポーツについても、スポーツ庁のほうで実施率を高めようという方針があり、パーセンテージも定めていたはず。国が目標値をもって各県へおろしていることを理解してほしい。

6 その他

事務局より、スポーツ施設使用料の減免について報告した。

- ・ 市の方針として、財政の安定化対策より、受益者負担の適正化に向けた施設使用料の減免措置の廃止、適正価格の検討改定を掲げている。
- ・ 具体的な案が固まっていない状態なので、固まり次第ご審議をお願いしたい。

7 閉会